

TED 文書管理番号：INS-351004

2019年6月27日

東京エレクトロンデバイス株式会社

PB BU PB 営業本部

インレピアム営業部

部長 千野 修

お客様各位

現行品「TE4302RDPF」の後継品への移行のご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、貴社にご採用頂いております弊社製 LSI「TE4302RDPF」の現行品の製造を終息して、後継品への移行を行います。後継品は、LSI 間の配線の接続確認を行う為に「TE4302RDPF」が持っているバウンダリスキャン機能に関わる LSI の一端子について一部回路変更が施されております。ついては、貴社にてバウンダリスキャン機能をご使用になっていない場合、本変更に伴う貴社基板変更等のご対応は不要です。また、本変更は、下記“変更内容”に記載のように非常に軽微なものになっておりますので、LSI のダイサイズに変更はございません。

大変お手数ではございますが内容をご確認の上、返却用紙にご承認印を押印後、弊社までご返却頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

対象型格 TE4302RDPF

現行品：

型格：TE4302RDPF

変更品：

型格：TE4302RDPF-005

変更内容

設計面

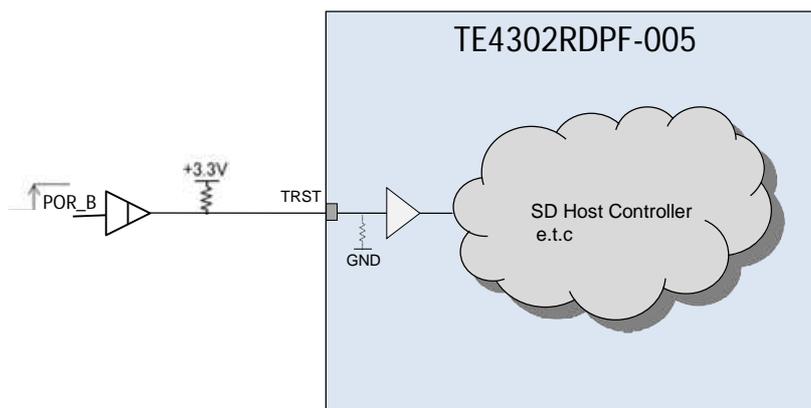
バウンダリスキャン機能に関わる LSI の一部回路変更。

【詳細】

TE4302RDPF では、TRST 信号に対して内部に Pull-Up 抵抗が実装されていたのに対し、TE4302RDPF-005 では、下図のように内部 Pull-Down 抵抗へ変更されています。

ついては、TE4302RDPF-005にて「バウンダリスキャン機能」を使用する場合は、下図のように外部回路を構成する必要があります。尚、オープンドレインを使用する場合、低いインピーダンスプルアップが要求されます。

なお、安全のために、プッシュプルドライバを推奨します。
 現行品(TE4302RDPF)に関する詳細は、TE4302HW データシート、JTAGの章をご参照頂きますようお願い致します。



Characteristic	Symbol	Min	Max	Unit
Pull-down Resistance	Rp	45	150	K

製造面

5 M 変更無し

移行予定時期 2019年12月27日

変更品サンプル ご提供可能

貴社受領印欄

日付： _____

貴社名： _____

部署名： _____

ご署名： _____ 印